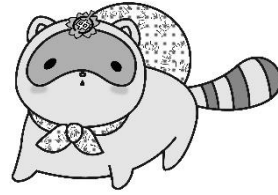


ねがい



下関市立彦島中学校
生徒指導だより
R3.9.29 第3号

生活習慣を今一度見直してみよう！

夏休みの8月6日に校区内の4校（彦島中、江浦小、角倉小、向井小）の教職員と学校運営協議会委員が集まり、合同で研修会を行いました。その中で、規則正しい生活習慣や学習習慣を定着させることを目的として「アウトメディア・家庭学習・早寝早起き4校チャレンジ！（仮称）」を彦島中校区で共通の取組として実施することになりました。

アウトメディア・家庭学習・早寝早起き4校チャレンジ！（仮称）

- 今回の取組期間
2学期中間テスト週間（9月30日～10月6日）
- 取組項目
 - ① アウトメディア（スマホ使用、テレビ、ゲーム、インターネット等の使用時間調査）
 - ② 家庭学習（宿題や自主学習等の取組時間調査）
 - ③ 睡眠時間（早寝早起きをすることで睡眠時間の確保→睡眠時間調査）※上記の3点について、自分の目標を立て、取組を実施します
- 取組の具体
上記の①～③について、それぞれ得点化し、取組の成果を自己評価します。

これらの取組のなかでも“アウトメディア”は他の2つの項目に大きな影響を与えると考えられます（特に、スマホとゲーム）。スマホやゲームの使用時間が増えることで、家庭学習や睡眠の時間が奪われ、結果的に規則正しい生活ができていないケースが多いように感じます。前回の生徒指導だよりで掲載した「休日のスマホ利用時間調査」（4時間以上の使用：2年生44%、3年生54%）からもスマホの使用が生活習慣に大きな影響を与えていると言わざるを得ません。また、体調不良で保健室を利用する生徒の中には、寝不足だという生徒も非常に多いのが現状です。この取組を通して、本人だけでなく、御家庭でも生活習慣を考えるきっかけとなればと思います。保護者の皆様も御協力よろしくお願いいたします。

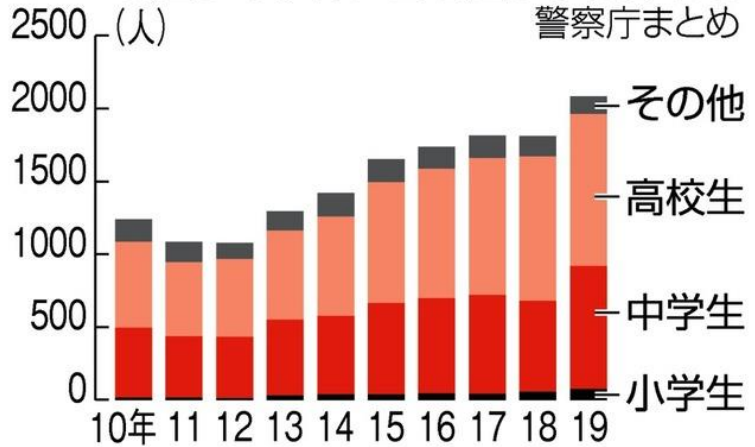
アウトメディアとは？

テレビ、スマホ、ゲーム機、パソコンなどの電子メディアを使う時間をコントロールすること。禁止するのではなく、“自分の生活を見直し、上手につきあっていこう”という意味です。

事件に巻き込まれないために・・・

アウトメディアに関連して、スマホを自由に使うということは、それだけ危険な目に遭う確率も高くなるといえます。右のデータの通り、近年 SNS をきっかけに犯罪に巻き込まれる子どもが増えています。その中でも性的な被害が特に多いのが現状です。「うちの子に限って・・・」「うちの子は大丈夫だろう・・・」という思いは危険かもしれません。

SNSを通じて事件に巻き込まれた子ども



実際に被害に遭っていないだけで、被害に遭う可能性がある使い方をしているかもしれません。SNSをはじめとしたスマートフォンは“周りには見えにくい”という特徴があります。何か起きてからでは遅いので、何か起こる前に御家庭でも対策をとっていただけたらと思います。「家庭でのルール」をつくることも大切ですが、そのルールがきちんと守られているかをチェックすることも同じくらい大切です。具体的には、SNSでのやりとりを保護者が見ることです。「スマホはプライベートなものだから・・・」とチェックをためらう気持ちもあるかもしれませんが、子ども安全を最優先に考え、保護者がきちんと管理をすることも必要なことだと感じます。また、「ペアレンタルコントロール機能」等を使って、スマホの利用を制限することも効果的であると思います。いずれにしても、事件や事故に巻き込まれない・起こさないためにも親子でも話をしてみてはいかがでしょうか？

心温まるはなし・・・

先日、2年生男子数名が、下校時に道端で怪我をしている猫を保護し、学校に連れてきてくれました。弱っている猫を助けようと、自分のタオルをかぶせたり、水を飲ませようとしたりしてくれました。本校の学校教育目標のキーワードは『「生命尊重」から「感謝」へ（「ありがとう」の言葉へつなぐ』です。今回の行動は、まさに「生命を尊重」した動きでした。動物の命も大切に扱うその姿に心がとても温かくなりました。

この他にも、先日の台風14号が去った後、部活の練習前に2年生数名が少し早めに登校し、台風対策で倒していた防球ネットを自分たちで元に戻す作業を行っていました。このように自分たちで考え、すぐに行動できる生徒が彦島中にいることを嬉しく思うと同時に頼もしく思います。